



いちよう

学校教育目標 **かしこく やさしく たくましく**

●主体的に学習する児童 ●友達を大切にしている児童 ●健康で粘り強く取り組む児童

令和5年1月30日発行
野田市立東部小学校
千葉県野田市鶴奉220番地
電話 04-7122-3004
<http://schit.net/noda/estoubu/>

アンケートへのご協力、ありがとうございました。本年度の学校運営、教育活動について振り返りを行いましたのでお知らせいたします。今後とも温かいご支援とご意見をお願いいたします。

○学校の運営・指導について

質問項目	保護者（肯定的な評価）			児童（肯定的な評価）		
	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－
教育目標に向かって指導をしている (教育目標を知っている)	94	95	△	92	76	▼
児童たちが成長するために、地域を生かした教育活動を実施している。	94	95	△	96	84	▼
お子さんの相談など、学校はよく話を聞いている	88	88	－	88	84	▼
学校が楽しい	85	84	▼	94	93	▼

今後の方策

学校教育目標を知っているに肯定的な評価をした児童のポイントが昨年に比べて16ポイント下がってしまいました。今年、創立150周年記念の行事を数多く行い、全校児童で決定したスローガンが前面に出る場面が多かったことも原因かもしれません。今後は種々の活動に際し、学校教育目標をより意識して目的を児童の実態に応じて伝えていきます。また、米作りや町探検など地域の協力をいただいて行った活動が増えてきたにもかかわらず、地域を生かした教育活動を実施しているとの項目では、保護者の肯定的なポイントが若干上がっていたものの、児童のポイントは、昨年より12ポイント下がってしまいました。今後は、活動の際に地域の協力があることで実現できていることをしっかり伝えていきます。学校教育目標実現のため、地域の教育資源を生かした教育活動は、児童にとってかけがえのない経験であり、深い学びとなります。今後も一人一人が成長できるよう個々に応じた指導や、保護者・児童の思いをしっかりと受け止め、児童が安心して学校生活が「楽しい」と思える学校運営に努めていきます。

○学習に関すること

質問項目	保護者（肯定的な評価）			児童（肯定的な評価）		
	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－
学校はわかりやすい授業をしている	93	89	▼	97	97	－
学校はきめ細かく授業をしている	83	84	△	97	98	△
お子さんは家庭学習にしっかり取り組んでいる	50	62	▲	92	90	▼
お子さんはよく本を読んでいる	84	41	▼	72	72	－

今後の方策

「本を読んでいる」の項目では、児童の評価は昨年度と同じでしたが、保護者の評価は、昨年より43ポイントの減と半減しました。昨年度84ポイントあった肯定的な評価が半減した理由は、お子さんの家での過ごし方に大きな変化があったのだと考えます。学校では、文房具の1つとしてタブレットを使う機会が増えています。家での様子を想像した時、持ち帰ったchromebookや家のタブレットを自由に扱っているとすれば、本を読む姿よりタブレットを見ている姿が目に入るのかもしれませんが。学校図書室の本貸出し状況は、現時点で昨年より12%減となっています。「家庭学習にしっかり取り組んでいる」の保護者評価は、12ポイント上昇しました。家庭学習を頑張っている児童を全校で表彰する取り組みや

校長がノートを見る取り組みが児童の主体的な学習意欲につながっていれば幸いです。家庭学習や読書に主体的に向かうことができるよう、図書室の環境改善や学習での図書室利用、家庭学習への働きかけを引き続き行っていきます。御家庭では児童が ICT 機器を扱う時間等についてルールを話し合う事も必要に応じて行っていただけるとありがたいです。

○ 児童の様子、児童への指導に関すること

質問項目	保護者（肯定的な評価）			児童（肯定的な評価）		
	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－
先生たちは不登校やいじめをなくす取り組みをしている	96	83	▼	97	98	△
お子さんはあいさつがよくできている	93	81	▼	97	93	▼
思いやりの心が育っている。	84	83	▼	97	96	▼
粘り強く取り組む力が育っている。	68	70	△	95	89	▼

今後の方策

あいさつの評価が保護者児童共に下がりました。児童が4ポイントの減に対して、保護者の評価は12ポイント下がりました。生徒指導の重点と位置づけて取り組んできた項目で、全校集会やクラスで指導してきただけに残念な結果となりました。校内のみならず学校外でも自分からあいさつできるよう指導していきます。また、職員から挨拶の模範となれるよう取り組みます。不登校やいじめの問題についての評価は、児童が上昇したのに対して、保護者のポイントは13ポイント下がりました。児童が安心して学校生活をおくるため、児童・保護者の思いをしっかりと受け止め、引き続きチームで情報を共有し、チームで対応していきます。教育目標の1つ「やさしい子」の育成については、日々の教育活動の中で教科横断的に取り組んでいきます。粘り強さについてはさらに、教育活動の目的や実施方法を見直しながら、向上できるように努めていきます。

○ 保健・安全について

質問項目	保護者（肯定的な評価）			児童（肯定的な評価）		
	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－
登下校や学校生活で安全が確保されている	88	88	－	98	98	－
けがや体調不良の時の連絡や対応をしている	95	96	△	96	97	△

今後の方策

登下校や学校の安全について、保護者と児童の評価は昨年と同じでした。通学路の安全確保に向けては、引き続き市や警察と連携して改善を図っていきます。また、登下校については、地域の見守り協力を依頼しながら、安全に登下校できるよう連携を図っていきます。体調不良時やけが等の対応は、保護者と児童共に評価が上がりました。感染症の不安も未だ続いている状況ですが、安心して学校生活を送れるよう適切に誠実に対応していきます。

○ 家庭や保護者との連携について

質問項目	保護者（肯定的な評価）			児童（肯定的な評価）		
	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－	R3年度(%)	R4年度(%)	比較 △▼－
P T A活動は学校と協力して行われている	93	90	▼	/	/	/
学校だよりや HP で、様子を発信している	90	95	△	/	/	/
保護者や地域からの意見に耳を傾けている	96	89	▼	/	/	/

今後の方策

学校だよりやホームページなどによる情報発信については、5ポイント上昇しました。引き続き日々の児童の活動の様子や学校からのお知らせをわかりやすくタイムリーに発信できるよう努めていきます。保護者や地域の意見に耳を傾けているとの項目については、7ポイント減少しました。児童の健全育成のために保護者や地域の皆様の意見を伺いながら、地域に開かれた学校を目指して努力していきます。

○ その他（自由記述：要望及び提案のみ記載）

- ・図書室の利用時間を増やして欲しいと子にいられています。朝は連絡帳を書き、授業の準備もあり図書室には行ってはいけないそうです。他の休み時間では外遊び優先となり図書室の時間はほとんど無いそうです。朝、昇降口を開ける時間を5分～10分程早くして連絡帳を書く時間を早くに済まし図書室に行く時間を5分～10分作る事は出来ないのでしょうか。借りることが出来なくても図書館の利用時間が増えれば良いと思います。
- ・アンケートに基準値が定められていないため、回答に困惑しました。学校の日々の取り組みがわからない状況で回答できるアンケートではありませんでした。今後は目的、集計方法、結果の活用、PDCAを示して頂きたい。
- ・親子共々一年生の為、学校の行事やスケジュールについていくのがやっとなりで、まちこみメール内容、手紙だけではわかりづらいこともあり、子供に聞いてもわからないことがあります。経験を積めば学校側の伝えたいことは何の事を伝えているのか理解出来るのかとは思っていますが。大変かと思いますが初めて経験する人にもわかるような伝え方だと助かります。
- ・PTA活動について。全国的にPTAの活動簡略化などで保護者の負担軽減をしている地域も増えています。東部小のPTAでもそのような形にはしていただけないのでしょうか？野田市内でも交通指導（旗振り）をシルバールの方などに任せて保護者はやっていない地域もあると聞いています。また、健全育成部員の役割にPTAバレーの手伝いが含まれていると思いますが、PTAバレーの手伝いは必要でしょうか？PTA活動に参加しやすいご家庭とそうでない家庭と様々あると思います。一律に、同条件で参加＝平等ではないと思います。他にも不要な役割があると思われま。もっとPTAの仕事の中身を精査し、不要なものは省いてお忙しいご家庭でも参加しやすいPTAにしたいです。
- ・土曜日授業は、兼ねてからより必要性が感じられない、先生方の負担も多いため無くすべきだと思う。
- ・以前学校でこちらから挨拶しても返ってこない先生がいました。ある時に子どもと話をしている同じ先生が挨拶しても返ってこないことが多いと言われました。東部小の先生方は自分から挨拶して下さる方が多いだけに気になって書かせていただきました。

自由記載欄に貴重なご意見を記入して頂きありがとうございました。ご期待に沿える所は、極力改善していきたいと思ひます。また上記の要望等以外に担任・学校への感謝の言葉を書き下さった保護者が多数おりました。温かなご理解・ご協力に心より御礼申し上げます。何より保護者・地域からのご支持が学校経営の意欲向上につながります。今後とも、東部っ子の健全育成のために、学校・家庭・地域が1つになって、取り組んでいけるようよろしくお願いいたします。なお、教職員のアンケート結果は、学校のホームページに掲載します。

- ・ 肯定的評価とは、「大変満足している、やや満足している」と回答した方の割合
- ・ 黄色のマーカーは前年度より5ポイント以上上昇 水色のマーカーは前年度より5ポイント以上減少